



武蔵野

学校だより NO.5
令和7年 9月号
昭島市立武蔵野小学校
校長 大河原 博



武蔵野小 HP

2学期が始まりました

校長 大河原 博

東京都でも35℃以上の猛暑日が観測史上最多になるなど、暑さは、地球温暖化ではなく「沸騰化」と呼ばれるほど苛烈さを増しています。この先も残暑に気を付けながら過ごしたいものです。

この夏、広島と長崎に原子爆弾が投下されてから80年目を迎えました。核兵器がもたらした惨状と悲劇をあらためて思い起こし、争いのない平和で公正な世界への道を開いていかなければなりません。残念ながら、今も世界の各地で未だに解決に至らない争いが続き、多くの人々が命を落としています。気候変動や核兵器廃絶を含め、命と人権をはじめとする様々な課題解決は、持続可能な社会をつくるためには避けては通れません。**全ての人々が社会をつくる当事者**となり、**対話を通して解決**していく必要があるのではないのでしょうか。

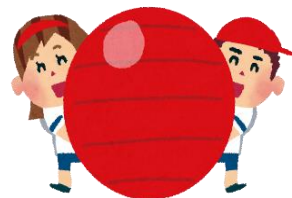


これからの社会をつくる子供たちは、今、自分が学ぶ学級や学校という社会をつくっています。その小さな社会は、全ての子供が、そこに居たいと思える場所、安心して居られる場所になっている必要があります。そのため、どんな集団であるべきかという共通理解が子供たちと作る「学級目標」であり、それを支える指針が「学校経営方針」です。武蔵野小学校では、小さな社会の主役である子供たちが、**自ら主体的に自分の社会をよりよいものにしていこうと活動していく姿**こそ私たちが理想とするあるべき姿であると考え、今年度の学校経営方針では**自ら主体的に考え、判断し、行動できる児童の育成**に力を入れています。



夏休みが終わり、いよいよ本日から2学期が始まりました。2学期の学校生活は、運動会や武蔵野フェスティバルなど大きな行事が続きます。学校行事は、学年や全校という大きな集団を通して行われる活動です。ここでは集団活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の所属感や連帯感を深め、協力してよりよい学校生活を築こうとする態度を育成することを目指しています。子供たちがより良い行事にしていけるために**自ら主体的に活動していく姿や、自己実現を図っていく姿**は実に楽しみです。

また、活動の中では個別の課題や友達との意見の衝突があるかもしれません。**対話を通してそれぞれの立場や考えを尊重し、共に課題を解決**していく経験の中で、よりよい関係を形成し、集団を高めてくれる機会にしてくれることを期待しています。



そのためにも、私たち教職員は、常に子供たちの声や姿を注視し、何が子供たちにとって大切なのかを考えながら指導・支援していきます。もちろん担任・担当だけではなく、全教員が連携・協力して組織的に取り組んでまいります。

行事を通して子供たちは大きく成長いたします。御家庭へ協力をお願いする事も多々あるかと思えます。2学期もどうぞ御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

【9月の生活目標：規則正しい生活を送ろう】

昭島市では、家を出る60分前に起床し、ゆとりをもって登校することで充実した学校生活のスタートがきれるよう「**グッドモーニング 60分**」を推進しています。この夏は、市内の小学校一斉に**グッドモーニング 60カード**を実施しております。すでに、8月29日（金）から御記入いただいているところですが、この取組は、今週末の9月5日（金）まで継続しております。引き続き御協力をお願いいたします。なお、「グッドモーニング 60カード」は、9月以降は学校で毎日記入していきますので、必ず持たせてください。

2学期ははじめの9月から「早寝・早起き・朝ごはん」を意識して、充実した2学期にしていきたいと思います。